



昭和支部報

HPアドレス <https://www.showa-z.com/>

令和5年3月1日

第286号

発行責任者 支部長 佐藤 彰 洋

編集責任者 副支部長 土屋 広 高

発行所 名古屋税理士会昭和支部

印刷所 共生印刷株式会社

支部研修旅行 写真コンテスト



第一席 浅岡篤史 会員 “夏色”

と き こ え 時間の声

健康経営の一環として取り組んだウォークラリー

昨年10月の1カ月間、『スマホde東海道五十三次ウォークラリー』という企業対抗のウォークイベントに参加しました。各自のスマホにアプリをダウンロードし、スマホの歩数計を利用してカウントした歩数を競うというものでした。

イベント自体は、チーム全員の1日の歩数の合計で参加企業の中で順位をつけるというものでしたが、社内でも盛り上がるようにと、社内順位に対しても少額ながら賞金をぶら下げてイベントに臨んだところ、思いの外盛り上がりを見せました。最

終的には上位2名の1日の平均歩数が3万歩を超えるほどのデッドヒートを繰り広げ、どちらが1位を取るのかがスタッフ間の朝の共通の話題となるほどでした。

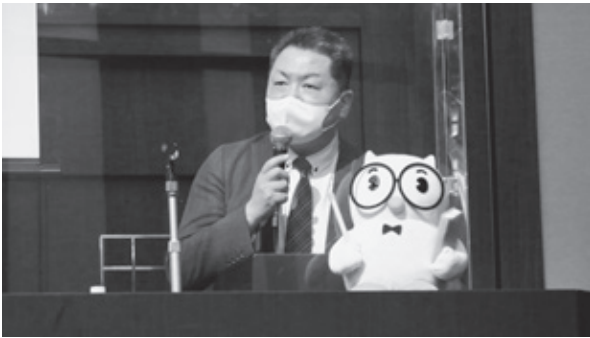
業務時間を割かれることなく、身近なデジタルと融合して、運動不足の解消と社員間のコミュニケーションの活性化を図れたこのイベントは、まさに今のご時世にぴったりのイベントでした。これを機にイベント終了後もウォーキングを継続しているスタッフもちらほらいるようで、ささやかながら開催した後夜祭の場で、参加して良かったという言葉も多く参加者からもらったことは、何よりの慰労となりました。
(近藤 智也)

研修部だより

研修報告

令和5年1月16日研修

令和5年1月16日にメルパルクNAGOYAにて研修会が行われました。第一部は、中小企業アドバイザーの西川彰紀氏（中小企業基盤整備機構中部本部）を講師に迎え、「中小企業経営者のための事業承継対策」というテーマで研修会が行われました。



第二部は、信州大学特任教授・法学博士・ニューヨーク州弁護士の山口真由氏を講師に迎え、「日本に訪れる新たな規範～ポリティカル・コレクトネス～」というテーマで研修会が行われました。



令和5年2月7日研修

令和5年2月7日に名古屋市公会堂(大ホール)にて、税理士専門官を講師に迎え「綱紀監察事例について」というテーマでの研修に続き、所得税・消費税・資産税について、各担当の国税調査官を講師に迎え「令和4年分確定申告の留意点について」というテーマで研修会が行われました。

*研修資料は昭和支部のホームページからダウンロードできます。

研修案内

令和5年4月に行われる研修の案内です。ぜひ研修会にご参加いただきますようよろしくお願いいたします。

令和5年4月11日研修

○テーマ

「小規模宅地特例 適用のポイント」

○講師

税理士 鈴木 喜雄 氏

○講師略歴

東京国税局課税一部資産課税課課長補佐、東京国税局課税一部課税総括課課長補佐、札幌西税務署副署長、国税庁長官官房監督評価官、東京国税局課税一部資産評価官、世田谷税務署長、東京国税局課税一部資料調査二課課長、札幌国税不服審判所部長審判官、川崎北税務署長

○研修内容

小規模宅地特例は、年々複雑化し特例の適用の判断について専門家でも難しい例が多く、適用の有無で税額も大きく変わることから重要なテーマとなっています。また、平成27年1月からの相続税の基礎控除の引き下げにより相続税の課税対象者が大幅に増加してさらに関心が高まっています。

そこで、長年にわたり専門家から著者に寄せられた質問の中から、普遍性の高いものから今までの質疑応答集等になかった事例を選択してQ&A形式で編集する書籍を基に、事例をピックアップして解説いたします。



新年懇親会



新しい年を迎えた令和5年1月16日、支部例会終了後「新年懇親会」が令和2年以来3年ぶりに催されました。コロナ禍も徐々に収束しつつあるなか90名弱の会員の方にメルパルクNAGOYAにお集まりいただきました。久しぶりの宴ということもありワクワクする会場は、この先の日本が晴れやかになることに期待する会員で満ちあふれていました。そんな会場の熱気をコントロールしながら司会の山田和典厚生部長が穏やかな口調で新年懇親会の進行をしていきました。佐藤彰洋支部長のご挨拶に続き、吉田浩康顧問による乾杯のご発声により、宴は華やかに開会しました。美味しい料理とお酒に舌鼓しながら会員同士の久しぶりの歓談です。



感慨深い歓談のなか広報部主催の写真コンテストの表彰式が始まりました。第一席は、浅岡篤史会員の「夏色」でした。昨年7月に愛知牧場で撮られたもので、夏の青空を背景にして平和を象徴する向日葵が見る側に逞しさと力強さを訴えかけている作品でした。会場内の感染対策のため第一席

のみの代表の表彰とはなりましたが、第二席は蒲生貞一会員による「過ぎ去りし時～秋日和の苗木城跡～」と横江光代会員による「ママと一緒にもぐもぐタイム」、佳作は土屋広高会員の「港町の冬空」、支部長賞は松永公子会員による「上下間違えないでね」が受賞されました。惜しむらくは、受賞された会員の皆様から喜びの声と作品に込めた思いをお聞きしなかったところです。受賞された会員の皆様、本当におめでとうございます。

さあ！待ちに待った新年懇親会恒例のビンゴ大会のスタートです。ビンゴの司会は、橋部吉輝厚生部長と大澤輝高部員に加えて、大物助っ人としてレンタル移籍？の表野宏和会員に会場を盛り上げていただきました。法被姿で「レッツ！ビンゴー！」の掛け声によりエンジン全開です。1等を手にする方は誰なのか固唾を飲むなか、「ビンゴ！」と会場に響き渡る声の主は、なんと写真コンテストで第一席を受賞した浅岡篤史会員でした。驚きと歓喜に包まれるなか1等のコーヒーマーカーを手にしてご本人は、生涯の運を使い果たしたと謙遜されていました。その後も次々と当選された30等までの方が家電、生活雑貨、お菓子、お酒など景品を受け取りました。残念ながら当選されなかった会員の方々には参加賞の図書カードが配られて、ビンゴ大会はお開きとなりました。

斯くして宴もたけなわ中締めとなりました。小川令持顧問のご挨拶を賜り3年ぶりの新年懇親会は大盛況のうちに終了となりました。

(菱田 有修)





棚橋 由美子

皆さん、おうち時間をどう過ごしていますか？我が家は受験生がいるため、日課にしているジムにも行けず(?)家で過ごしています。小学生の頃、同居していた祖母からかぎ針をもらい毛糸で編んだのがそもそも私の手芸の始まりでした。その後部活でミシンを使ったり編み物をして過ごしました。働きだしてからは手芸とは遠ざかり子供が生まれる時にベビーウエアを編んだのですが、途中で挫折しました。

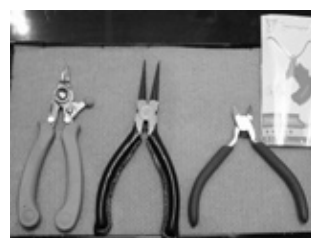
しかし数年前、今は閉店した東急ハンズアネックスに立ち寄った際ビーズのお店があり、ふらふらと中に入って「こんなお店があるんだ」と思い帰宅しました。気になってネットで検索したところビーズにも色々な種類や大きさ、金具などがあり、アクセサリが作れることがわかりました。

今までアクセサリはお店で買ったことではなかったので、作り方や道具などを検索しました。今はYouTubeの動画が色々発信されているので初心者が作れそうなものを見て、これなら作れそうだなと思いビーズ屋さんに行きました。雑誌等も販売されていたので購入して作ってみました。

アクセサリの作成方法には色々あり、糸と針を使って作るもの、ペンチを使って作るもの、かぎ針を使って作るもの、ナイロン製の糸を使って作るもの等があり、そのなかで自分が作成できそうで身につけてみたいと思ったものをレシピ通りに作りました。1つ出来ると鏡で見て自己満足していました。ビーズにも色々な種類があります。ヴィンテージのもの、広島で作ったビーズ、コットンパールなど色・形・大きさが様々あり、レシピをそのまま使ってもいいし、色を自分の好みに変えてもいいし、技法を変えたりと無限大に広がります。また、雑誌にも掲載されている先生が名古屋に在住しているのでコロナ前までは教室にも行きました。百貨店で催事がある時は、色々なビーズを見ることができし、作品も見ることができるので、ほんのひと時楽しく過ごすことができま

した。ビーズは名古屋でも販売をしているのですが、レシピに掲載しているお店が以前は名古屋にはなく、実家に帰った時には東京でよく買っていた子供から「また買って来たの」と言われる始末…。

しかし、昨年の秋に名古屋に出店した時は嬉しくてオープン初日に行ってきた際、地域限定(鯉)のキーチャームを貰いました。今ではビーズでアクセサリを作るだけでなく、小学生の頃からやっていた編み物を輪針やかぎ針を使ってベストを編んでいます。ちまちまやっているので完成には時間がかかります。書籍は昔から販売されているので購入していますが、作り方はやはりネットの動画がとても分かりやすいですし、わからなかったら繰り返し見ることができるので便利だなと思います。ネットで検索すると色々なハンドメイドの種類がありそれぞれの作り方やレシピがあります。材料も一緒に購入できるサイトもあります。バッグもハンドメイドのものが色々ありすぎて困ります…。使用する道具も揃えたので簡単な修理でしたら自分でやります。先日、家族が鞆のストラップ部分を壊したので部品だけ買ってきて修理しました。趣味も他の人のお役に立てれば嬉しいです。





森下 孝昭

「おうち時間」の原稿依頼が来たので、最近は何をやっているかなと思いきしたら、あったのは携帯電話でした。そのうち最近始めた携帯マンガについてお話しします。

きっかけは奥さんが「ガラスの仮面」を携帯のマンガで読んでいるのを知ったときでした。しかも1日に1話分であれば無料とのこと。その時、（そういえば、あの「紅天女」は最後どうなったのだろう？）と思いついてしまいました。

「ガラスの仮面」といえば「ベルサイユのばら」「ポーの一族」「風と木の詩」等と並ぶ70年代の少女マンガを代表する作品です。

中3くらいの時、友達が「伊賀野カバ丸」が面白くから読んでみな、と別冊（別冊マーガレット）を渡されたのが少女マンガを読むきっかけでした。読んでみると、意外と面白い、どこかストーリーの奥深さや登場人物の細かい設定と個性の描写、作品全体の醸し出す世界観等、当時の少年マンガにはない面白さがあったのをよく覚えています。相違点があるとすれば、

- 1・すべての作品に恋愛要素（同性も普通にある）が入っていること。
- 2・ギャグはかなり少ない。下ネタは皆無。
- 3・キャラクター（特に女性）の目が大きく、白目が20個以上あるのも珍しくない。

というところですが、慣れてしまえば違和感なく読めるようになった記憶があります。

「ガラスの仮面」ですが、ストーリーをかいつまんでいけば中華料理店の店員の娘で母子家庭の主人公「北島マヤ」と、大女優の娘で天才子役の「姫川亜弓」の二人が、大女優月影千草が演じ、かつ権利を所有する伝説の演劇の「紅天女」をどちらが演じるかを争う物語です。

30年前くらいに友達の家で単行本を読んだ時は「紅天女」の対決まで行っていなく、その後10年

以上してから単行本が増えていたのでまた読んだのですが、対決シーンに入ったところで終わっていました。消化不良というか、喉の奥に小骨が引っ掛かったような感じで終わった覚えがあります。

これを携帯マンガのアプリで読むと最初の4～5話までは無料で、その後23時間のタイムチャージが終わると1話が無料で読めるシステムです。「ガラスの仮面」は全433話あり、最後まで読むのに1年近く必要で、さらによく調べると最後の100話は有料で50コインかかることが判明。1コイン1円なので全部で5,000円。もちろん1日1話ではなく、単行本もあり約9話分をまとめたものが1巻440コインで読める様です。全部で49巻なので21,560円。

これは他の作品でも同じですが、最後まで読むにはコイン購入が必須です。ちなみに実物のコミックはアマゾンで1冊495円ですから若干安いです。更に私的には60前のオッサンがあのコミックを手にして読むのは絵的にキツイので、携帯で読もうとは思いません。

しかし、問題の本質はそこではないのです。

最後まで読んだとして、私の喉に引っかかった小骨が取れるか、です。

恐る恐るネットで検索すると、まだ完結していません。50巻がまだ出ていないのが話題になっている。

参った…

読むのをやめようと思いつつ、既に21話に突入…また今日も無料チャージのお知らせが来る…もうこうなったら1年後に完結することを願って毎日無料で読むか…

最後に。携帯マンガは最初タダだけど、作品選定は慎重に決めましょう。

はじまりの時間



昭和5班

大西 陽奈

昭和支部の皆様、はじめまして。令和4年11月に税理士登録をさせていただきました、大西陽奈と申します。今回「はじまりの時間」を書かせていただくことにより、これまでの道のりを改めて振り返る機会をいただきましたことを大変有難く存じます。

昨年税理士登録をさせていただくことができましたが、はじめに税理士を志してから税理士登録をするまでの間にはかなりの年数を費やしました。おそらく他の皆様と比べても相当時間がかかっているのではないかと思います。

途中税理士試験を断念し勉強を中断した時期が10年ほどありましたし、勉強を再開してからも順調に進んだわけではありませんでした。それでもここまでたどりつくことができたのは、自分自身があきらめずに続けてきたことももちろんありますが、いろいろな方の協力や理解がとても大きかったと思います。

税理士登録まで長い期間を費やしたこともあり、今後税理士として仕事ができる時間がどれくらいあるかわかりませんが、ご縁をいただいた方々のお仕事を精一杯することで、これまでお世話になった方へもご恩返しができるのではないかと考えています。

経験・知識とも足りないことがたくさんあり、これからもまだまだ勉強し、いろいろな経験を積んでいかなければなりません。何より税理士登録をしてからは、「税理士」という職業の責任の重さを日々痛感しています。

今後昭和支部の皆様からのご指導・ご鞭撻いただけましたら幸いです。どうぞよろしく申し上げます。

会員表敬

1月支部例会において、昭和支部慶弔細則第2条2項により表敬並びに記念品の贈呈を行いました。

今後益々のご活躍を祈念いたします。

(敬称略)

〔米寿〕 小出 正彦

(以上1名)

〔喜寿〕 遠藤 優臣 門 勝光
吉田 俊雄 瓜生 義人
岡山 義明 松田 芳弘

(以上6名)

〔古希〕 小川 令持 岡島 正彦
平野 雅子 青木 俊明
加藤 寛 岡本 善治
澤田 直明 山内 佳紀
對木 愼二 西 美智代
後藤 吉正 澤田 美砂子
岡部 修治 金原 和弘
窪 郁英 川嶋 淑彦

(以上16名)



【1月の月例集会】

令和5年1月16日(月)

メルパルクNAGOYA

(昭和税務署より連絡事項)

1. 確定申告会場の開設時期等
2. 確定申告時期にかかる昭和署における駐車場の利用について
3. インボイス制度について
4. 相続税e-Taxの利便性向上のための取組みについて
5. 法定調書及び合計書の提出期限

(支部より連絡事項)

研修部：今後の研修会並びに配布図書について

広報部：支部報について

税対部：無料相談について

租推委：講師研修について

総務部：今後の予定について

(研修内容)

テーマ1：「中小企業経営者のための事業承継対策」

講師：中小機構 中小企業アドバイザー
西川 彰紀 氏テーマ2：「日本に訪れる新たな規範 ～ポリ
ティカル・コレクトネス～」

講師：NY州弁護士 山口 真由 氏

【2月の月例集会】

令和5年2月7日(火)

名古屋市公会堂

(昭和税務署より連絡事項)

1. 確定申告関係書類の提出について
 - (1)電子申告添付書類のイメージデータによる提出について
 - (2)確定申告書の書面提出時の留意事項について
 - (3)その他
 - (Ⅰ)電子申告開始届出書の提出について
 - (Ⅱ)所轄税務署変更時における整理番号の取扱いについて
 - (Ⅲ)還付申告に係る訂正申告について
 - (Ⅳ)公金受取口座について
 - (Ⅴ)振替納税に係る依頼書の提出について
 - (Ⅵ)申告書等を提出する窓口について
2. 「源泉所得税及び復興特別所得税の納付についてのお願ひ」の発送について

(支部より連絡事項)

研修部：今後の研修会並びに配布図書について

広報部 支部報について

税対部：無料相談について

総務部：今後の予定について

(研修内容)

テーマ1：「綱紀監察事例について」

講師：名古屋国税局 総務部 税理士専門官

テーマ2：「令和4年分確定申告の留意点について」

講師：昭和税務署 個人課税部門 資産税部門

支部からのお知らせ

・4月月例集会及び研修会のご案内

日時：令和5年4月11日(火)

場所：名古屋市公会堂

研修会：13時30分より

テーマ：「小規模宅地特例 適用のポイント」

講師：税理士 鈴木 喜雄 氏

月例集会：15時30分より

※ZOOMウェビナーで同時配信予定

※月例集会等に関しましては、体調に不安がある方等は出席を自粛し配信にて研修受講をお願いいたします。

・配布図書のご案内

- 令和5年1月配布
『所得税確定申告の手引(令和5年3月申告用)』
伊藤 昌広 編著(税務研究会出版局)
- 令和5年2月案内(選択方式にて3月配布予定)
 - ①『図説 資産別 修繕費・資本的支出等の税務』
須田 勝 著(大蔵財務協会)
 - ②『資産税の盲点と判断基準(三訂版)』
笹島 修平 著(大蔵財務協会)
 - ③『グループ法人税制の実務事例集(第4版)』
成松 洋一 著(大蔵財務協会)
 - ④『不動産・非上場株式の税務上の時価の考え方と実務への応用(五訂版)』
渡邊 正則 著(大蔵財務協会)
- 令和5年3月配布予定
『小規模宅地等の特例の概要と実例回答セレクト』
梶山 清児・鈴木 喜雄 共著

編集後記

不注意でスマホを落とし、画面に線が入ってしまったので、スマホを変更することに。「老眼も進んでるので、画面が大きい方が見やすいのでは？」という義姉の提案にのっかりiPhone14の中でも一番画面の大きいProMaxを購入しました。

画面が大きい分非常に見やすく快適！のはずが大きい分非常に重いという弊害が…。老眼の見にくさは解消されそうですが、右腕が腱鞘炎になりそうな予感がします。

それでもカメラ機能が感動するほど進歩していて、重さも「ぶれを押さえるためだな」とポジティブに考えるようにしています。

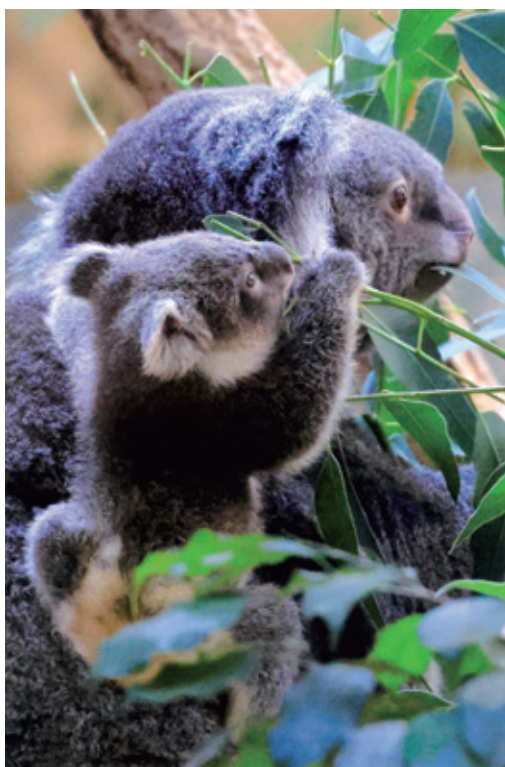
(土屋)

支部研修旅行写真コンテスト

今回は、日帰り支部旅行に加えて、日常風景も対象とした写真コンテストを開催いたしました。



第二席 蒲生貞一 会員
“過ぎ去りし時~秋日和の苗木城跡~”



第二席 横江光代 会員
“ママと一緒にもぐもぐタイム”



佳作 土屋広高 会員
“港町の冬空”



支部長賞 松永公子 会員
“上下間違えないでね”

